

# 病院だより 28



## 『かかりつけ医』をもつことの重要性

美祿市立病院  
内科医師 村上 順一



私は今年度4月から美祿市立病院の総合内科として勤務しています。村上順一と申します。近隣に医療機関が少ない、もしくは無い地域（下関市）

角島診療所、柳井市の平郡診療所）で診療を行った経験があります。今回はかかりつけ医をもつことの重要性について紹介したいと思います。

よい医療とは何なのでしょう？ 医療費を安く済ませる、診察まで3時間も待つような長い待ち時間を要さない、ご自身の病気に對して的確な専門医に診てもらおうなどなど挙げればきりがありません。では前述のような良い医療を受けるには、どうしたらいいのでしょうか？ 今回の答えは、「ご自身に合った『かかりつけ医』を持つこと」に他なりません。ご自身の健康状態をよく把握している『かかりつけ医』を持ち、体に不調を感じたら、まずは『かかりつけ医』を受診することがよい医療を受ける第一歩といえます。

そもそも『かかりつけ医』とは、厚生労働省の資料の一文で、「国民が身近な地域で日常的な医療を受けたり、あるいは健康の相談ができる医師」とされています。一般的には、総合的に診療ができる医師というイメージで漠然と捉えられています。以前より使われながら、この呼称に対する確たる規定や定義の様なものは未だなされていません。

『かかりつけ医』は、「その患者さんの健康状態や病気のことで、また家族構成や生活までを普段からある程度知っており、困った時には適切な治療やアドバイス、他医療機関への紹介を行うことができる医師」であると私なりに解釈しています。また皆さんには、そのような医師、医療機関を意識した受診をしていただきたいと考えています。医療機関は自分が信頼できる医師がいれば、診療所（クリニック、医院）、病院、総合病院、大学病院でも構わないと思います。特別な病気がなければ、一般的な病気がかかっている専門医の診察、治療が必要な人以外、急に体調を崩したときのことを考えると、出来るだけ

け地元の医療機関である方が、安心できると思います。現在ほとんどの医師は、その診療に長けた専門性を持っていますが、大きな総合病院や大学病院ではその専門性がより詳細化されており、治療されている病気の外的ことを相談するのは難しい状況であると思います。美祿市にお住まいの人は、地元の医院、クリニック、病院や美祿市立病院、美祿市立美東病院に『かかりつけ医』をもつことが、いいのではないのでしょうか。

医療の進歩と専門化により、今まで治らなかつた病気が治る時代になっていますが、その進歩と専門化により、ひとりの医師がすべての病気を診断し、治療を行うことが、困難となっています。あなたの体調が悪くなった際に『かかりつけ医』がすべての病気を診断し、治療することができないのが現状です。しかし、『かかりつけ医』は現在のあなたの体を診察し、健康状況、病気の治療状況をみて、どのような検査・治療が必要か、また入院が必要か判断して適切な医療機関を紹介してくれます。また『かかりつけ医』であれば、その患者さんのちよつとした変化も気づくことが出来るかもしれません。

次はよくある事例です。普段は高血圧や糖尿病で通院している医院があるが、今日は胃の調子が悪いので別の医院を受診したという患者さんをよくみます。これは決して間

違った受診方法ではないかもしれませんが、まずは普段受診している『かかりつけ医』を受診することをお勧めします。胃の調子が悪いことに対して、『かかりつけ医』で解決することも多くあります。必要な検査や治療があれば、他の医療機関に紹介をしてくれると思います。私たち医師は他の医療機関に紹介をする際、その患者さんの病気の状況や飲んでる薬を記載した診療情報提供書を書くことが一般的です。受け入れ先の医療機関は診療情報提供書を頼りに、診察を行い、検査をするので、治療が効率的に行えるのです。情報なしで医療機関を受診される場合は、検査や処方の変更が発生したり、通院先の医療機関に病歴や処方を確認する必要があります。様々な無駄が発生するのです。

また様々な事情で複数の医療機関を受診しなければいけない人もいると思いますが、複数の医療機関の中でひとり『かかりつけ医』を持つてくさい。あなたの体を全体的に把握して、困った時も適切な助言や他医療機関への紹介ができる医師です。

みなさんが、『かかりつけ医』をもつことでより良い医療を受けられることを願っています。

問合せ先 美祿市立病院  
TEL 0837(52)1700

# 市内の文化財紹介

## 神功皇后神社のイチイガシ

(美祿市西厚保町・県指定天然記念物昭和53年指定)

神功皇后神社のイチイガシは、社殿背後の社叢にあり、樹齢は約500年と推定されています。

この木は、神功皇后の人徳を尊敬し、奉納されたもので、当神社の鎮座当時からのものであります。

目通りの幹周囲は6.55m、樹高は約20mもあります。幹は地面から6.5mの所までは空洞の所があります。また、枝は四方に大きく伸びていますが、平成16年にあった台風の影響により折れ、伐採されていますが、樹勢は今も旺盛です。

なお、イチイガシは主に、本州(関東南部以西)〜四国・九州、濟州島、台湾、中国に分布し、神社に植栽されることが多いようです。また、木材は特に、建築材・器具材として使われています。



問合せ先 文化財保護課  
☎0837(53)0189

消防防災ヘリコプター「きらら」がやってくる!!

# 平成23年度美祿市秋吉地区総合防災訓練

日時 8月27日(土) 9時～12時  
場所 美祿高等学校グラウンド(秋芳町秋吉)

地域住民	避難訓練、消火訓練、煙中訓練、土のう製作訓練
陸上自衛隊	救出救助訓練、非常食炊き出し訓練、装備品等展示
県消防防災航空隊	消防防災ヘリコプター「きらら」による救出救助訓練
美祿警察署	避難誘導訓練、避難広報訓練
美祿市消防本部・消防団	避難誘導訓練、救出救助訓練、放水訓練
美祿市赤十字奉仕団	非常食調理訓練
美祿市社会福祉協議会	災害ボランティアセンターの普及啓発
下関地方气象台	各種実験装置を用いた実験
美祿市ハムクラブ	非常通信訓練
NTT・NTTドコモ	災害用伝言ダイヤル・iモード災害伝言板サービス実演
美祿市(総務課等)	現地災害対策本部設置運営訓練、避難所設置運営訓練

訓練は自由に観覧でき、各種展示コーナー等もありますので、お子様からお年寄りまで、多くの皆様のご来場をお待ちしています。



※訓練当日は会場周辺において訓練車両やヘリコプターによる騒音等の発生が予想されますが、ご理解、ご協力をお願いします。

問合せ先 総務課 ☎0837(52)1110

# 市民海外研修

## 結団式

7月21日に平成23年度美祿市ふるさと人材育成事業の市民海外研修団結団式が行われました。

市内から10名の中学生が参加し、それぞれに研修にあたっての抱負を述べました。

村田市長は「東南アジアの中心として経済発展してきたシンガポールについて、皆さんが感じたことや学んだことをお聞きするのを楽しみにしています。」と述べ、参加者を激励しました。



問合せ先 企画政策課  
☎0837(52)1112

# Hot Information

# お知らせひろば

詳しい内容は直接問合せ先にお問合せください



市内の文化財めぐり  
参加者募集  
〔天然記念物「景清穴」探検コースを歩く〕

日時 8月24日(日)

見学場所 景清穴(通常の観光コース外の探検コースに入ります。)

乗車場所

大嶺(歴史民俗資料館)

13時15分